



信頼性の高い“ユーラスバイブレータ”を振動源として2台使用し、材料を貯蔵した円形のボウル状トラフに、斜め上向きのねじり振動を与え、材料を定量、整列して次工程へ供給します。

振動供給機

Bowl Feeder

ボウルフィーダ

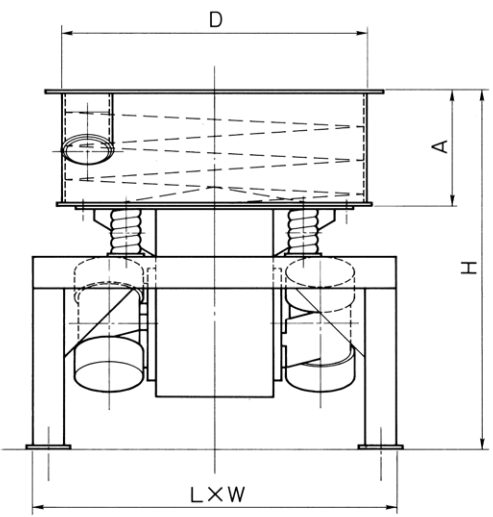
特長

- 貯蔵、供給が1台でできます。
振動しているボウルに貯蔵することで、ブリッジの起き易いものをほぐしながら、定量供給できます。
- 整列切出しができます。
アタッチメントを変えることにより整列切出しができます。
- 重負荷に対応できます。
ユーラスバイブレータの強制振動により、ビレットなどの重負荷切出しにも対応できます。
- 特に繊維状パルクの切出しに活用されています。

用途

- ビレットの整列切出し
- 金属の洗浄
- フレーク状材料の定量切出し
- 食品（ソーセージ、キャンディ、冷凍食品など）の整列切出し
- 添加物の少量散布

●外形寸法・仕様



形 式	寸 法				ユーラスバイブレータ		質量 kN
	Dφ	A	H	L×W	形 式	出 力	
BDφ50	500	250	800	800×400	KEE-3-4C×2	0.13kW×2	200
BDφ70	700	300	900	900×500	KEE-3-4C×2	0.13kW×2	250
BDφ90	900	350	1000	1000×650	KEE-6-4C×2	0.25kW×2	450
BDφ110	1100	400	1200	1200×800	KEE-9-4C×2	0.4 kW×2	700
BDφ150	1500	500	1350	1300×1000	KEE-17-4B×2	0.85kW×2	1200

●処理能力

形 式	最大輸送物目安	ピレット処理量(個/分)	バルク材処理量(kN/h)
BDφ50	φ20×80 ^L ～φ30×60 ^L	40～60	50～100
BDφ70	φ40×150 ^L ～φ50×100 ^L	25～40	100～200
BDφ90	φ50×200 ^L ～φ60×150 ^L	15～25	300～500
BDφ110	φ60×250 ^L ～φ70×200 ^L	12～20	500～1000
BDφ150	φ70×250 ^L ～φ90×200 ^L	12～20	1000～2000

- 処理能力は材料の種類、ランウェイ(トラフ)の巾、構造により異なりますので、その都度お問い合わせください。
- 標準形以外でもお客様のご要望に合わせて製作いたします。
- テスト機も用意しております。

ご照会の際は

下記の点をご明示ください。

- ①材料の名称
- ②材料の大きさ、かさ密度
- ③処理量
- ④用途
- ⑤前後処理機器、フロー図
- ⑥電源、電圧、雰囲気条件
- ⑦機器材質
- ⑧その他特記事項

※このカタログに記載の内容は2021年4月現在のものです。製品改良のため仕様、外観等を予告なく変更することがあります。

■ 総発売元



ユーラステクノ株式会社

本 社 〒807-0811 福岡県北九州市八幡西区洞北町1-1
九州営業所 TEL:093-693-8301(代) FAX:093-693-8306

仙台営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町3-3-1 クラックス仙台4F
TEL:022-206-6948

東京営業所 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-16-9 センボービル2F
TEL:03-3254-6101 FAX:03-3254-6105

名古屋営業所 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-22-16 ミナミ栄ビル3F
TEL:052-219-5580 FAX:052-219-5581

大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-14-22 リクルート新大阪ビル4F
TEL:06-6390-0834 FAX:06-6390-0836

<http://www.uras-techno.co.jp>

E-mail: utc_tokyo@uras-techno.co.jp

■ 製造元



大東振動工学株式会社

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江5-9-18
TEL:06-6422-2041(代) FAX:06-6422-2047

⚠ 安全上のご注意

本資料中の適用写真例は、分かりやすく見せるために安全柵など法令法規等で定められた安全のための機器、装置を取り除いて撮影しています。また、イラスト等はイメージを表現したものです。いずれの場合も、ご使用に際しては、取扱説明書等をよくお読みの上、ご利用くださいますようお願いいたします。

輸出上のご注意

本製品の最終使用者が軍事関係であったり、用途が兵器などの製造用である場合には、「外国為替及び外国貿易管理法」の定める輸出規制の対象となることがありますので、輸出される際には十分な審査及び必要な輸出手続きをお取り下さい。